

帝釈自治振興区 しんこうセンターたより



第 325 号
(令和 5 年 12 月 19 日)
発行：帝釈自治振興区
電話：6-0055 (FAX 兼)

E-mail : taishaku@vesta.ocn.ne.jp
HP : http://taishaku.server-hared.com/

これからの主な行事予定・施設利用等

12月19日(火)	行政文書	
12月28日(木)	仕事納め	
1月5日(金)	仕事始め	
1月5日(金)	行政文書	
1月10日(水)	帝釈包括ケアネット連絡会	
1月18日(木)	パソコン教室 (Excel)	10時
1月19日(金)	行政文書	
1月21日(日)	新年互礼会	11時 センター
2月1日(木)	パソコン教室 (Word)	10時
2月2日(金)	行政文書	
2月15日(木)	パソコン教室 (Excel)	10時
2月18日(日)	帝釈地域ボウリング大会	
2月19日(月)	行政文書	

その他の教室 グラウンドゴルフ (1/7 1/12 1/21 1/26)

新年互礼会の開催案内 令和6年1月21日(日)

令和6年がもうすぐそこに迫ってきました。今年はどうのような年だったでしょうか。がまんの3年を過ごした私たちにとって来年はもっと楽しく有意義な年が来ることを願ってやみません。

新年互礼会では、時悠館高木館長の講演で先人の考えに学び、参加されたいつも会う人・めったに会わない人と新たな気持ちで語り合いたいと思います。皆様のご出席お待ちしております。

日時：令和6年1月21日(日) 11時～ 場所：センター

内容：講演 「帝釈峡の100年と地域の歩み」 時悠館高木館長
親睦会

会費：3千円 当日集金

申込：1月10日(水)までに 各支部長へ連絡

※送迎バスがあります。



ことわざ

火事あとの火の用心

「火事あとの火の用心」ということわざは、すでに火事起きた後に用心するのでは時機が遅く、役に立たないという意味です。

大事なものは、問題が起きる前にしっかりと予防しておくことです。

子ども会 鳥のえさかけとクリスマス会 12月3日(日)

帝釈の子ども会が帝釈峡まほろばの里で、鳥のえさかけをしました。これは1964年からほぼ60年間にも渡り続いていて、子供達の親や祖父母世代も同じようにえさかけをしており、世代を超えた共通の行事となっています。参加した子供達はみんなで協力し合って給餌台の上に餌を置いたり、ヒマワリの種を木の枝に吊るしました。

今回は、帝釈の民生委員の皆さん5名が参加され、いっしょにえさかけをし、クリスマス会ではサンタクロースに扮して子供たちにプレゼントを手渡され子供たちと楽しい時間を過ごされました。



帝釈自治振興区高齢者部グラウンドゴルフ大会 12月5日(火)

スコラ高原神石コスモドームで第18回高齢者部グラウンドゴルフ大会が開催し30名が参加しました。

この日は冷え込みドームの中はとても寒かったのですが、参加者の皆さんは試合が始まると寒さを忘れたように試合に集中されていました。

優勝者は男子の部は未渡の井上信宏さん、女子の部は帝釈の國原幾子さんです。

おめでとうございます。



入賞者 男子
 1位：井上信宏さん 51
 2位：吉原正登さん 52
 3位：村上征二郎さん 52

入賞者 女子
 1位：國原幾子さん 54
 2位：小塩麗子さん 56
 3位：瀧口裕子さん 58

防火訓練 もみじの丘帝釈 12月8日(金)

●東城消防署の指導の下、もみじの丘帝釈の消防訓練があり、帝釈水利組合の組合員の皆さんも参加して避難訓練と消火訓練がおこなわれました。

もみじの丘帝釈から火災が発生したとの想定で、スタッフが誘導し施設利用者が玄関を出てセンターの前へ避難されました。

その後、訓練用の消火器を使った消火訓練がおこなわれ、「火事だ!」と大きな声を出し、的に向かって放水しました。

「消火器を使う場合、噴射時間は10～15秒ですので、自身の避難経路を必ず確保し、有効射程距離（3～5m）に入る前からほうきで掃くように消火すること」と消防署員が話されていました。

●もみじの丘帝釈の訓練終了後、センターの大集会室で防火について板倉地域マネージャーが「トラッキング火災」（下記記事参照）というコンセントに関する火災を紹介しました。

そして、帝釈水利組合員の皆さんは地域内の消火栓の点検を実施されました。

●この日の朝、帝釈自治振興センターでは通報・避難訓練を行いました。

火災が発生したときに、まず自分の安全を確保し消防署への連絡や消火活動方法など事前に考え、備えをしておくことがとても大切であると思いました。

気になる事等があれば家族や近所の人と話し、必要なら消防署に相談しましょう。



避難後に消防署員から話を聞く



消火器を使った消火訓練



地域マネージャーの事例紹介

(トラッキング火災予防)

ご家庭のコンセントを点検しましょう

コンセントと差してある電源プラグの間にほこりがたまり、湿気を帯びてショートを起こして発火し、火災につながる場合があります。

コンセントは目につかない場所にもあります。

この機会にコンセントを確認してみてください。

**電源プラグを抜いて乾いた布でほこりをふき取ります。
またほこりの付かない器具の取付けも対策となります。**



(トラッキング現象)
コンセントにほこりが着くと
発火する可能性があります。

1月の移動販売車 運行予定

予定時間が前後になることがありますかご了承ください。



日にち	時間	場所
1月 9日 (火)	13:00	帝釈自治振興センター
1月11日 (木)	13:00	未渡集会所
1月16日 (火)	12:30	始終集会所
1月16日 (火)	13:00	帝釈自治振興センター
1月16日 (火)	13:30	竹渡集会所
1月17日 (水)	13:15	福田集会所
1月21日 (日)	10:30	風鴨西村宅前
1月21日 (日)	11:30	土生集会所
1月21日 (日)	12:30	本田宅前
1月21日 (日)	13:30	久保田宅前
1月21日 (日)	14:00	宇山集会所
1月23日 (火)	13:00	帝釈自治振興センター
1月25日 (木)	13:00	未渡集会所
1月25日 (火)	13:30	竹渡集会所
1月30日 (火)	13:00	帝釈自治振興センター



東城地域移動販売車運行事業

東城地域において移動販売車を運行し、高齢者等に買い物の機会及びデイホームやサロン等の近隣者との交流の場を提供することにより、「住み慣れた地域で安心して暮らし続ける」ことができる環境の充実を図ることなどを目的にはじめられた事業です。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**マスク・手洗い等予防に取り組み**、是非、ご利用ください。

もし2、3人以上の集まりがあり、新たに移動販売車の運行を希望のグループがありましたら帝釈自治振興センターにご相談ください。

なお、地域・集会所等で、サロン等の開催を取りやめたとか、他の事情で移動販売車が出向いても誰も利用できない場合は、早目に帝釈自治振興センターへ連絡してください。

地域マネージャー通信

東城木の駅プロジェクトは伐採 造材研修を実施しました

森林を維持管理するには、造林、保育、伐採、その他の森林における施業に従事する方のみならず、地域住民・ボランティア・企業など社会全体で森林づくりを支えることが重要とされています。

このことから広く市民の方が、実習を伴う研修を行い林業の基礎的な技術と知識を習得し、安全に森林の維持管理に関わっていただくことを目的として、東城町森林組合と共催で伐採・造材研修を実施しました。

- 実施日時
令和5年11月30日（木曜日） 9時から13時
- 実施場所
【座 学】庄原市東城町帝釈未渡2021 帝釈自治振興センター
【林内研修】庄原市東城町帝釈未渡 落合健持様所有林
- 研修対象者
県内で、森林の維持管理をしようと考えている人で、18歳以上の方。
- 研修内容
伐木等作業に関する知識、チェーンソーに関する知識、振動障害及びその予防に関する知識。選木、伐木等の方法、チェーンソーの操作、チェーンソーの点検及び整備。



参加者は、東城木の駅会員を始め広く募集し庄原市外からの参加もあり20名に達しました。講師は、東城町森林組合から業務課長ほか2名の方にお願ひしました。林内研修では荒天を心配しましたが、天候に恵まれました。既林業者の方も改めて安全作業の重要性などを確認し、効果的な研修になりました。

※研修で使用したテキスト「チェーンソーメンテナンス手順書」「ソーチェーンの目立て」のご用命がありましたら、帝釈自治振興センターまでお問い合わせください。Tel(Fax)：08477-6-0055



E-mail 送信用 QR コード